

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 **練馬区** (都道府県: **東京都**)

本事業の担当部局名 **こども家庭部こども施策企画課**

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_機運醸成事業				
区分		一般メニュー				
関連事業メニュー		3_1_3 妊娠_出産、子育て支援情報の「見える化」支援				
個別事業名		(仮称)ねりま子育て支援アプリの導入	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間		交付決定日 ~	令和6年3月31日	事業開始年度	年度	
対象経費支出予定額 (注)1		23,529,000 円				
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け (注)2		(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け) <地域における実情と課題> 区の合計特殊出生率は、平成27年に1.24となったが、その後減少となり、令和3年度には1.06となった。少子化の背景の一つに、核家族化やコミュニティの希薄化などにより、社会的に孤立し、子育てに不安や負担を感じる保護者が増えていることが挙げられる。そこで、安心して子どもを産み育てられるよう、妊娠_出産_子育ての情報発信を積極的に行っているが、情報量が多く、必要な情報が探しづらいこともあり、必要とされるサービスに繋がらないケースもあると推測される。 これから妊娠_出産_子育てをしようとする若い世代や子育て家庭が、子どもを産み育てることへの不安や負担を軽減し、子どもを産み育てることに前向きなイメージを持てるよう、妊娠_出産_子育ての情報を簡単に受け取ることができ、かつ容易にサービスを利用できる仕組みの構築が必要である。				
		(本個別事業における現状と課題)				
		(課題への対応) 妊娠_出産_子育て等に関する情報をプッシュ型発信するとともに、利用者が希望するときに関連する子育て支援サービスの「知る_探す_申し込む」をスマートフォンから簡単にできる「(仮称)子育て支援アプリ」を導入することで、子育てに温かい社会づくり_機運醸成を図る。				
個別事業の内容 (注)3	番号	項目	内容		ステップアップ	KPI設定
	1	アプリの開発_導入	以下の機能を備えたアプリの開発_導入を行う。 [「(仮称)子育て支援アプリ」の主な機能] 知る[プッシュ型通知配信機能] 利用者が住まいや子どもの年齢、興味_関心事を設定しておくことで、利用者本人のスマートフォンに身近なイベントや講座情報が直接プッシュ配信される。また、区から伝えたい情報(災害情報、不審者情報など)も配信可能とする。 探す[検索機能] 妊娠_出産_子育ての情報をひとつにまとめた冊子と同様の情報を、カテゴリごとに分かりやすく整理するとともに、年齢_目的やキーワードによる検索を可能とする。 申し込む[予約機能] イベント_講座情報について、空き情報を確認しながら申込予約ができ、あらかじめ、利用者氏名_住所等の基本情報を登録することで、申込予約をする際に氏名等の入力が必要となる。 [導入スケジュール] 令和5年4月 プロポーザル方式による契約準備 7月 開発事業者決定_仕様確定_開発 令和6年3月 動作確認_アプリ稼働周知 4月 運用開始			
	[次年度以降に向けた事業の方向性] 令和5年度にアプリの開発、令和6年度運用開始を目指す。					
[事業内容を検討する上で参考とした既存事業]						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 (注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値
	「子育て支援」の施策に対する満足評価	%	62.1%から上昇(令和6年度)	62.1(平成30年度)
参考指標 (注)5	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率		1.06	
	婚姻件数	件	3,486	
	婚姻率		4.6	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 (注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	(参考)ダウンロード件数(年間) 令和6年度稼働年の目標(出生数に準ずる)	件	(参考)5,000	-
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 (注)7				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 (注)8				